

ひきこもり支援推進事業

地域福祉課

令和 4 年度予算額	8,925 千円（国 補）
令和 3 年度予算額	574 千円（繰入金）

1 目 的

いわゆる 8050 問題等により顕在化したひきこもり支援が社会的な課題となっており、令和 3 年度に設置した「今後のひきこもり支援に関する検討会」の検討内容を踏まえ、生きづらさを抱えるひきこもりの当事者やその家族を地域で支える体制の整備を促進する。

2 支援の方向性（「今後のひきこもり支援に関する検討会」の検討内容に基づく）

- ・ 県民や支援者のひきこもりに対する理解の促進、情報の共有
- ・ 身近な相談窓口の明確化及び周知
- ・ 継続的な寄り添い支援のための体制整備と支援人材の育成
- ・ 安心できる居場所や家族交流の場の確保

3 事業主体

長野県社会福祉協議会に委託

4 事業内容

(1) 「ひきこもり支援フォーラム（仮称）」の開催

市町村等行政職員、福祉・医療・保健関係者、民生委員、県民等が参加し、ひきこもりに対する理解を深め、県全体でひきこもり支援を推進する機運を醸成する。

(2) ひきこもりに関する普及・啓発

ひきこもりに関する知識や地域における支援に関する情報（相談窓口、居場所、家族会等）をホームページや SNS 等で県民に周知

(3) 地域における支援関係機関の連携体制の構築支援

10 圏域ごとに、市町村や支援関係機関・団体等が相互に連携協働する体制を整備し、地域の課題や資源に関する情報を共有するとともに、事例研究や研修等により地域における支援力の向上を図る。

(4) 多様な居場所づくりの促進

当事者等が安心して人と繋がる機会や場所を確保・提供する地域の支援団体に対して、設置に係る費用の一部を助成する。

【助成内容】

設置に係る初期費用（備品購入費、チラシ等作成費等） 1 箇所 上限 6 万円

5 予算額 8,925 千円（委託料）

財源内訳：新型コロナセーフティネット強化交付金	3/4	6,693 千円
新型コロナ対応地方創生臨時交付金		定額 2,232 千円